

株主の皆様へ

## 第111期 中間報告書

2025年1月 ▶ 2025年6月

JUKI 株式会社 証券コード:6440



### Building Sustainable JUKI

#### トップメッセージ

## サステナブルJUKIを目指す 基礎が完成しました

代表取締役社長  
成川 敦



昨年の本報告で「新たなチャレンジにより、サステナブルなJUKIの創出を目指します」と宣言いたしました。この間、サステナブルなJUKIの礎となる盤石な業績基盤を構築するため、主に、

- ① 売上重視から利益重視へと経営の重点をシフト
- ② 効率生産を目指した機種削減と生産能力の適正化に取り組んでまいりました。

結果として、従来のおよそ2割減の売上で着実に収益が上がる体制とピーク対比5割の生産能力で円滑なグローバル供給が可能な体制を整えました。

その結果、四半期単独としては昨年の第4四半期（10～12月）に9四半期ぶりに営業利益・経常利益・当期純利益のいずれも黒字を計上したのに続き、本年第2四半期（4～6月）でも同様に黒字を計上するなど、着実に業績が回復しています。

今後はこれまで取り組んできた施策をさらに強力に推進するとともに、投資効率に応じた資産配分、在庫や売上債権回転期間など財務諸比率の改善に伴って創出できたキャッシュフローについて中期経営計画の柱である、

- ・縫製・IoT融合施策のひとつであるスマートファクトリー構想の実現
- ・グローバル100を核とした重要顧客の囲い込み施策

を一層推し進める財源として有効活用するとともに、社員・株主の皆様への還元を強化してまいります。

みなさまからの一層のご支援を、何卒よろしくお願い申し上げます。

## 財務ハイライト

(単位:億円)	2024年度		2025年度	
	上期	下期	上期	通期 (予想)
売上高	458	493	443	1050
営業利益	△14	4	1	20
経常利益	△21	△12	△10	10
当期純利益	△19	△12	1	10
在庫	587	582	525	-
有利子負債 (現預金控除後)	736	695	619	-

- ・ 第2四半期単独では、営業利益(4億円)、経常利益(0.2億円)、当期純利益(1億円)、いずれも黒字
- ・ 縫製のマーケティング戦略の転換(ハイエンド市場へのシフト)による粗利益改善と、機種削減による生産能力適正化の効果により、2割減収でも黒字となる体制を確保  
(2024年4Q売上高:278億円、2025年2Q売上高:214億円 23.1%減)
- ・ 在庫は前年未対比57億円の削減、有利子負債(現預金控除後)は76億円の削減

## 事業概況

(単位:億円)		2024年度		2025年度	前年比増減額
		上期	下期	上期	
縫製	売上高	331	366	338	+6
	経常利益	△9	4	12	+21
産機	売上高	125	124	103	△22
	経常利益	△9	△2	△9	0

### 縫製事業

売上高は、米国関税政策の動向を様子見されるお客様の投資活動停滞の影響がありましたが、米国の自動車関連分野で関税発動前の駆け込み需要の取り込みやアジア等の地域が堅調に推移した結果、前年比2.1%の増収となりました。

利益面は、年初から取り組んでいるマーケティング戦略の転換(ハイエンド市場に重点シフト)による粗利益改善と機種削減による生産能力適正化の効果により、前年比21億円の増益となりました。

改善施策は進行中であり、さらに収益力改善を進めてまいります。

### 産機事業

売上高は、自動倉庫等の周辺機器は前年並みを維持しましたが、マウンタは中国、欧米で伸び悩んだことから、前年比17.6%の減収となりました。

利益面においては、固定費の削減などの効果はありましたが、売上高減少の影響でほぼ前年同期並みの結果となりました。

なお、中国市場の回復遅れの影響は、第2四半期後半から回復の兆しが見られ第3四半期以降の販売拡大を進めてまいります。

## 5カ年中期経営計画 「Building Sustainable JUKI」の始動

### 基本方針

01 縫製・産機の2大事業を軸とした成長

02 財務規律の強化

03 ESG経営の実践

Innovation for your  
**Sustainable Future**

～2029年

“唯一無二のソリューションパートナーへ”

育てたビジネスモデルを更に深化 売上高：1,560億円  
持続的な成長を遂げる 営業利益：160億円  
経常利益：150億円

～2027年

“存在感のある戦略パートナーへ”

成長分野へのシフトにより 売上高：1,310億円  
新たなビジネスモデルを構築 営業利益：60億円  
経常利益：50億円

中期経営計画

**Building Sustainable JUKI**

## ■ 新規ビジネスへの取り組み(航空宇宙素材MLIの縫製)

MLI (Multi Layer Insulation) とは人工衛星やロケットに使用される多層断熱材です。輻射率が極めて低く、熱遮断性能に優れ、宇宙空間での断熱・熱制御材として需要があります。

宇宙関連市場が拡大する一方で、国内におけるMLI縫製は熟練作業者による手作業が中心で、需要の拡大に生産が追い付かない状況が続いております。

JUKIは、ミシンメーカーとして磨き上げた技術力と製品群を活用し、MLI縫製を自動化することで、品質の安定化と生産性の向上に努め、宇宙ビジネスの発展に寄与してまいります。



イラスト 池下章裕

衛星や探査機の金色部分がMLI



当社で縫製したMLIのサンプル

## ■ アパレル業界の将来に向けた貢献

JUKIは、アパレル業界の将来に向けた貢献に取り組んでいます。文化服装学院様(東京都渋谷区)では、JUKIのミシンをご愛用頂いており、文化服装学院様の教育理念である「国際的な共創教育でファッションを通し持続可能な社会へ価値を提供できる人材を育成」にも貢献しております。



JUKIのミシンで制作に励む学生の皆様



2024年 文化服装学院文化祭ファッションショーでの作品

## ■ 個人投資家向け会社説明会の実施

JUKIへの理解をより一層深めていただくことを目的として、2024年12月に初めてとなる個人投資家の皆様に向けた会社説明会を実施致しました。IR活動を通じて、株主・投資家の皆様との対話を重視し、双方向のコミュニケーションをより一層促進してまいります。

- 【2025年の予定】 9月：野村IR 合同個人投資家セミナー  
12月：個人投資家様向けWEB会社説明会

## 会社情報 (2025年6月30日現在)

### 会社概要

商号	JUKI株式会社
創立	1938年12月15日
資本金	180億4,471万円
本社	東京都多摩市鶴牧二丁目11番地1
決算期	12月
営業品目	工業用ミシン／産業装置／家庭用ミシン他
従業員数	4,364名(連結)
連結子会社数	23社

### 役員

代表取締役社長	成川 敦
取締役常務執行役員	安西 洋
取締役常務執行役員	橋本 圭一
社外取締役	堀 裕
社外取締役	渡辺 淳子
社外監査役	二瓶 ひろ子
常勤監査役	寒川 倫成
社外監査役	竹中 稔
社外監査役	米山 貴志

### 株式の状況

発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式総数	29,874,179株
株主数	16,030名

### 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,852	12.91
株式会社PEGASUS	1,045	3.51
株式会社みずほ銀行	938	3.14
日本生命保険相互会社	732	2.45
朝日生命保険相互会社	569	1.91

### 所有者別株式分布状況

